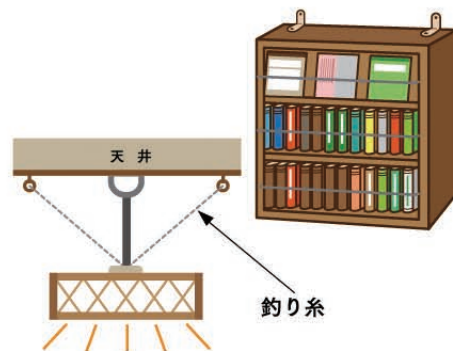
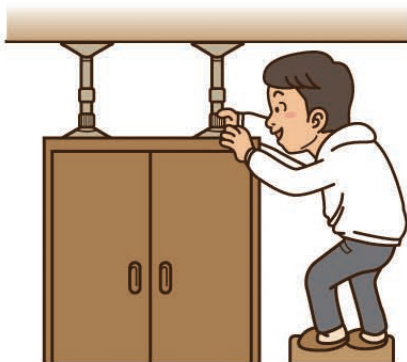


自宅の安全対策

家具の転倒防止対策は万全ですか？ 家の中で被災した場合、ケガの原因や死因の多くを占めるのが、家具の落下や下敷きです。凶器にもなりかねない家具の転倒をいかに防ぐかは、逃げ道の確保にも繋がります。防火対策、停電時の暗闇対策も忘れずに。

！ タンスの転倒防止

タンスの枠と壁をL型金物で固定するか、壁にクギが打てない場合は、家具と天井の隙間を面で埋める【突っ張りラック】が便利です。突っ張り棒は、天井の強度が弱いと効果が薄れるので注意。家具の下の方前板などをかませ、重心を後にしておくとなお安心です。



！ 書籍・照明の落下防止

オープンラックに収納した書籍やCDは、ストープの上に落ちると火災の原因にもなりかねません。柵を渡すブックガード等で落下防止対策を。また、つり下げ式の照明器具は大きな揺れで天井に当たり、破片が飛び散ることも。釣り糸やチェーンで天井に連結しておきましょう。

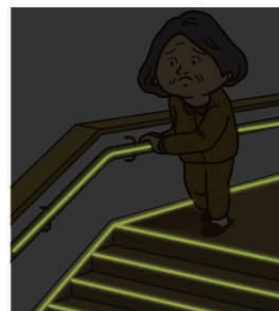
！ ガラスの飛散防止

家の中を見渡すと、窓、鏡、食器棚や時計など、意外にガラス製品が多いことに気づきます。【ガラス飛散防止シート】を貼っておけば、万が一割れても飛び散らず、破片によるケガが防げます。



！ 戸棚の飛び出し防止

大きな揺れで食器や書籍などが飛び出して来ないように、食器棚やチェストの扉に【扉STOPパー】を取り付けましょう。いちいち外して物を取り出すのは面倒…と思われるかもしれませんが、そのひと手間がいざという時に家族の命を守ります。

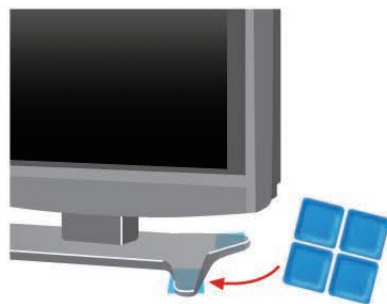


！ 明かりの確保

夜に地震・停電が起こると、暗闇の中でパニックになり、二次災害にも繋がりがねません。懐中電灯や非常持ち出し袋に、蛍光灯の光を蓄えて暗闇で発光する【蓄光テープ】を貼っておくと目印に。廊下やドアノブ、階段にも貼れば、避難時の道しるべにもなります。

！ 電化製品の落下防止

テレビや電子レンジなど重量のある電化製品は、ボルトで固定するか、粘着力の高い【耐震ジェルマット】も有効です。パソコン、プリンター、電話機も忘れずに固定。冷蔵庫は、専用の転倒防止金具が発売されている場合も。販売店やメーカーに問い合わせを。



！ 防火対策

カーテンは防火加工のものを選ぶか、既存の製品に【防火スプレー】をするのも効果的。全く燃えないわけではありませんが、対策を施していないものに比べて5～10分、燃え広がりを抑えてくれます。

